

(令和7年7月26日13時30分)

◆件名	林道東俣線で発生した崩土に関する対応状況（第3報）
◆概要	1 榎島ロッジ滞在者への対応 ・本日10時00分時点の「急ぎ下山を希望する方」は、79名でしたが、その後、山から下りてきた方を含めて、11時00分時点で計109名が、急ぎ下山を希望されました。 ・第1便は、10時00分に56名が榎島ロッジを車で出発し、迂回ルートを経由して、沼平の臨時駐車場に最初の9名が11時55分に到着しました。その後、順次到着し、第1便の56名については、13時25分に全員の沼平の臨時駐車場または白樺荘への到着が確認されました。 ・第2便は、11時20分に53名が榎島ロッジを車で出発し、沼平の臨時駐車場または白樺荘に向けて移動中です。 ・「待機が可能な方」は、引き続き榎島ロッジに滞在しています。土砂の撤去が完了し、安全確認が完了した後に、下山を予定しています。 ・現時点で「体調不良で緊急を要する方」はいません。 2 崩土撤去の対応 ・9時から土砂の撤去作業を進めており、崩土量約200m³のうち、12時00分時点で約30m³を撤去しました。
◆問い合わせ	環境局 森林経営管理課 林道係（静岡庁舎13階） 担当：阿形・劔持 電話：054-221-1628

※別紙資料 無